令和３年10月６日（水曜日）

第51回佐賀市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
第15回佐賀市新型コロナウイルスワクチン接種対策本部会議

【主な確認事項・協議事項等】

１　感染症対策について

(1)　新型コロナウイルス感染症の感染状況について

○９月中旬以降、佐賀県・佐賀市ともに、新規陽性者は低い水準を保持。

○厚生労働省アドバイザリーボードでは、ワクチン接種率の向上や夜間滞留人口の減少などの要因が挙げられているが、今後の専門家会議での更なる分析を注視する必要がある。

○過去、夏と冬に流行したため、今冬も気を緩めずに感染対策を講じていく。

(2)　新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等について

○９月３０日をもって、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置対象区域のすべての措置が解除された。全面解除は、４月４日以来、約半年ぶり。

○宣言解除後の社会経済活動については、実証実験を行いながら段階的に行動制限を緩和していくものと見込まれる。

○県の対策本部会議においても「県外への往来と県外での会食の自粛」に関するお願いが解除され、「県外への移動は特に感染予防を徹底してください」というお願いに変わった。

(3)　市有施設の取扱いについて

○第６波が来た場合に備えて、迅速な対応ができるよう、第５波における佐賀県、佐賀市、唐津市の感染状況やそれぞれが行った対応等について分析した結果を報告。

２　新型コロナウイルスワクチン接種について

接種率

・６５歳以上の高齢者のワクチン接種は、１回目９４．２％、２回目９３．１％でほぼ完了している。

・若年層の接種率は、徐々に上がってきている。

・１０月末に対象者の８割程度が接種完了できる見込み。

今後の進め方

・１１月の早い時期までに、接種を希望する市民の接種を完了させるため、９月２７日から１０月１７日までの期間、個別接種の枠を拡大する。

・１２～１８歳、妊婦等の各医療機関における接種上限枠も撤廃した。

３回目接種

・２回目接種から概ね８カ月以上後に接種することになるが、詳細は国が検討中。

・市でも、市民の３回目接種の接種計画を作成するなど準備を行う。

・ワクチンの供給量は注意を払っていきたい。